

もうひとつ上のシニアライフ

ローズガーデン倉敷ニュース

Vol.19

施設長就任のご挨拶

施設長 猪原 徹

令和6年4月1日付でローズガーデン倉敷の施設長に就任致しました猪原徹です。どうぞよろしくお願い致します。

これまで全仁会グループの中では、主に在宅部門で約19年に亘って経理・会計、入居案内対応、設備対応等々に従事してまいりましたが、ローズガーデン倉敷でも8年6か月勤務させていただいており、シンボルツリーの大クスノキを見ると懐かしい気持ちになります。以前、お世話になっていた頃は私もまだ若く、ご入居の皆様やご家族の方をはじめ、各関係機関の方々との関わりを持つ中で、様々な事を学び成長させていただきました。改めて感謝申し上げます。有難うございました。

さて、「価値観」というものはテクノロジーの進歩や世代間の移り変わりなど、時代により移り変わっていくものですが、最近は個人の自己実現や幸福追求が重視される傾向があると言われております。ローズガーデン倉敷に於いても、ご入居の皆様が個々のライフスタイルで「心豊かに」お過ごしいただけるよう、職員の私たち自身も、日々、意識のアップデートを重ねていきたいと思っております。

全仁会のグループが掲げる「限りないQOLを求めて」というテーマにふさわしいホームを目指して、職員一丸となって取り組んでまいりますので、何卒、御指導、御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



ローズガーデン倉敷 施設長
猪原 徹



ローズガーデン倉敷中庭
河津桜にやってきた可愛いメジロ



ご入居の皆様より

ご機嫌に生きて行こう

私のモットーは、日々ご機嫌に生きて行こう。
そのためにも人との繋がりを大切にしたいと思っています。



私は、生まれも育ちも倉敷です。
ローズガーデンに入居後も、以前からお付き合いのあるみんなとは幸いな事に簡単に会う事ができます。
つい先日も、月に一度の食事会の日なので出かけました。

食事会といっても自分たちの家庭料理をみんなで作って食べます。
メンバーは、幼稚園から小学校のお子さんを持つママさんで大人 10 人子供 5 人程度。

9 時から始まって 13 時頃までワイワイガヤガヤ日頃のうっぷんや愚痴を言いながらやっています。

今回のメニューは、“水餃子”でした。

普段は子守り担当の私ですが、子供たちは来ていなかったもので、餃子の生地、餃子の皮、具の調整と力仕事に活躍の場を任せられ、へとへとになりました。

出来上がりは、とても美味しく、雑談話に花が咲きます。

ほとんど女子会と化した中にも私には負けません、話題に付いていきます。

(実は周りが合わせてくれるだけかも知らんけど)

定年を迎えその後どのように、人と関わって生活するか、とても大切なことではないでしょうか。

いろんな世代、環境の人とお話をする機会を自分で作ることは、ご機嫌に生きる事に繋がるとしています。

では、皆様ごきげんよう。

中川一郎



「ふるさとの山に向かひて言ふ事なし

ふるさとの山は有り難きかな」

小学校入学の前年に終戦を迎え、一家で朝鮮から父母の郷里、岡山の田舎へトランク一つで逃げるようにして引き揚げてきました。小学校から高校までを岡山県で過ごし、東京へ出て主にそこで長年住んだ後は米国へ渡り、冬は零下30度まで下がる中西部で過ごして引退した後暫くは気候温暖な南カリフォルニアの引退者村で休息していましたが、家内が不治の病に罹り、老後が不安だから日本へ帰りたいたいと言い出したので、東京で生まれ育った本人には少し気の毒でしたが、東京はもう大都会で息苦しいからと、地方都市を探し、高齢者住宅としての思想を持って作られたと思われる良さそうな施設を文化都市倉敷に見つけ、オンラインショッピング感覚で見もしないまま、又スーツケース一つで66年ぶりに見ず知らずの郷里の街へ帰って来ました。ローズガーデンへ入所した後で高尾理事長の談話を読んで、ご尊父様が理想を込めて創建されたことを知り、やっぱりそうだったのかと納得です。職員、配膳係、掃除の方々全てが、明るく親切で礼儀正しく、住民の方々も親切でここへ来て正解だったなと感謝しています。

街へ出て市役所、銀行、病院などへ行っても、そこで仕事をしている人々が皆ビシッとしていてキビキビと一所懸命に働いておられ、永田町とか霞ヶ関方面の日本人はともかく、外国で色々な加減な人種を見て来た目には日本人はやっぱり違う、実に優秀だと実感し、こういう人々が居る限り、日本はこれからも大丈夫だと感心しました。バブル景気後の日本の失われた35年と言われる期間を外国でやり過ごして、日本へ帰って来ると何故か再び好景気が始まり、ますますそれを実感として感じます。

我がズッコケ人生の紙芝居も終わって今はただ仙郷に遊ぶのみという心境で倉敷へやってきた訳ですが、「♪帰って見ればこは如何に、道を行き交う人々は名～をも知らない人ばかり♪」と、見るもの聞くもの何もかも変わっていたり忘れていたりで、困惑することが多いのですが、開き直ってこれからどんなことが出て来るのかという好奇心に心をワクワクさせ、これからもローズガーデンに長く居られる先輩諸兄の言葉に耳を傾けて多くの人々と知り合いになり、無為に浪費してきたこれまでの人生を反省し、「人生は夢とロマン」を忘れずに、残された最後の貴重な余生を有意義に楽しく過ごしたいと思っておりますので、気軽に話しかけていただくようお願い申し上げます。

小坂田正朗・恵子

帰国直前に家族友人と大谷翔平君とのお別れに行ったエンゼルス球場のパーティー会場、ローズガーデン。これからのドジャーズでの活躍が楽しみです。



施設長退任のご挨拶

倉敷平成病院から、ローズガーデン倉敷へ異動して10年、皆様には本当にお世話になりました。

「どう生きるか」について、ご入居の皆様や顧問・職員の方々から、大変多く学ばせていただき、感謝しています。

このたび、猪原施設長をお迎えすることになり大変嬉しく思っています。

今後は、猪原施設長と共に、微力ながら、ローズガーデン倉敷の発展に貢献できるように頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。



顧問 武本節子
(前施設長)

職員入職のご挨拶

この度、ローズガーデン倉敷に入職しました石本と申します。

ご入居の皆様との関わりは、これからスタートとなります。

些細な事でもお気軽にお声かけください。よろしくお願い致します。



事務 石本智満

予告

ローズガーデン倉敷は9月1日で20年を迎えます。
20周年記念の会を8月下旬か9月上旬頃に催します。
詳細が決まり次第お知らせします。お楽しみに！



10周年記念の会の様子

クラブ活動ご紹介

※その他にもたくさんの教室・クラブ活動があります



笑いヨガ



ノルディック
ウォーククラブ



囲碁クラブ



麻雀クラブ



歌声クラブ

《入居者受付中》

入居者募集を行っておりますので、知人の方のご紹介をぜひよろしくお願い致します。



倉敷平成病院

社会医療法人 全仁会

住宅型有料老人ホーム



ローズガーデン倉敷

〒710-0823

岡山県倉敷市南町 4-38

TEL:0120-628-114

FAX:086-435-2118

<http://www.rosegarden-kurashiki.jp>

発行 社会医療法人 全仁会 高尾 聡一郎